

6045 レントラックス

金子 英司 (カネコ エイジ)

株式会社レントラックス社長

営業力の強化により主力事業を中心に業績の拡大を図る

◆2015年3月期業績概要(連結)

売上高は36億25百万円(前期比70.4%増)、営業利益は2億79百万円(同75.6%増)、経常利益は2億69百万円(同72.4%増)、当期純利益は1億78百万円(同57.0%増)となった。

成果報酬型広告サービス事業が非常に伸び、売上高31億81百万円(同68.0%増)、売上総利益5億10百万円(同48.4%増)となった。検索連動型広告代行業も前期比率は非常に伸びたが、売上高比率は10%程度で、売上高3億21百万円(同161.0%増)、売上総利益50百万円(同123.1%増)となった。

営業活動としては、パートナーサイト運営者数、広告主の増加が売上に直結するが、パートナーサイト運営者数は、前期比4,214名の増加で、2015年3月期末には9,611名となった。

単体の売上高は32億84百万円、当期純利益は1億56百万円となった。

広告主ジャンル別の業績である。当社の軸は金融ジャンル、自動車買取ジャンルである。金融は、キャッシングの申込、クレジットカードの発行、カードローンの申込などが主なサービス内容で、比率は38.6%である。自動車買取は、中古車を売るときに一括査定をするサービスがあり、比率は23.8%である。前期の比率は、金融が約40%、自動車買取が36%であった。比率は金融、自動車買取とも減ったが、金額は、順調に伸びている。これ以外を、以前はその他のジャンルとしていたが、今回はその他を、自動車保険、引越、エステ、転職求人、土業、不動産関連とジャンル別に分けた。これが全体で24%の比率であったが37.6%となり、非常に伸びた。金融、自動車買取が2つの軸であるが、これだけではリスクが有るということで、その他のジャンルも営業を強化した結果である。

ジャンル別売上高2期比較である。大きなジャンルである金融と自動車買取に関しては、金融が1.7倍、自動車買取は1.1倍となり、若干自動車買取の伸び率が鈍化した。その他のジャンルは、自動車保険が2.8倍、土業が10倍以上の伸び率である。現在注力しているのは、金融、自動車買取はこれまで通りであるが、それ以外の自動車保険、引越、エステ、転職求人、土業、不動産関連を営業強化して伸ばしている。

パートナーサイト運営者数は、3月末で9,611名となった。第3四半期末が8,502名で、3か月で約1,100名の増加となった。月毎にならすと350名位の伸びで、現時点の伸び率もその流れが続いている。

販売費及び一般管理費である。トピックスとして3つあり、まず人件費が増えた。これは営業員の増加で、約10名増え、人件費が59.4%の増加となった。次に、旅費交通費が44.7%の増加となったが、これは取引拡大のために営業活動を強化しており、それに伴って旅費交通費が増えた。また、支払報酬料が61.2%の増加となったが、これは、4月24日に上場したが、その上場準備のための監査法人への支払、証券会社への支払によるものである。

連結の財政状態である。大きなトピックスはないが、取引量が増えたことがあり、流動資産、流動負債において、それぞれ売掛金、買掛金が増えた。自己資本比率は23.6%から29.4%と増加した。

連結キャッシュ・フローの状況である。営業活動によるキャッシュ・フローは営業活動による現金が増えた。投資活動によるキャッシュ・フローは、ベトナムの子会社において定期預金の預入を一部しておりマイナスになった。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済でマイナスとなった。

◆2016年3月期業績見通し(連結)

売上高は、上期 26 億 60 百万円、通期 53 億 19 百万円(前期比 46.8%増)、経常利益は、上期 1 億 71 百万円、通期 3 億 54 百万円(同 31.5%増)の予想である。上期と下期の比率は、50%ずつになっているが、前期は、下期の第 4 四半期については需要期となっており、増加傾向であるが、現時点では予想が明確にできていない部分があるので、このような予算体系となっている。通常であれば、上期より下期が売上高、利益ともに需要期ということでアップする形になっている。

セグメント別業績の見通しであるが、成果報酬型広告サービス事業は 31 億 81 百万円から 48 億 22 百万円、検索連動型広告サービス事業は 3 億 21 百万円から 4 億 28 百万円、その他の事業は 1 億 22 百万円から 68 百万円である。成果報酬型広告サービス事業は、引き続き高い伸び率で 51.6%増、検索連動型広告サービス事業は、伸び率は低いが続く 30%以上の伸び率の予想である。その他の事業は、前期は一部サイトの運営をしていたが、それを前期の途中で止めており、半減の予想である。インパクトとしてはそれほどないと思っている。

セグメント別売上総利益の見込みである。成果報酬型広告サービス事業は、5 億 10 百万円から 6 億 60 百万円、29.4%増、検索連動型広告サービス事業は、50 百万円から 79 百万円、56.2%増、その他の事業は 83 百万円から 56 百万円の予想である。

これは今まで出していない資料であるが、本日 15 時にリリースしたもので、今期の単月の数字である。今期 4 月の連結実績が、売上高 4 億 79 百万円となった。前年同月実績が 2 億 55 百万円だったので、大幅な増加である。四半期ごとに出していたパートナー運営者数であるが、今期は毎月出していこうと思っている、4 月の実績で 1 万 156 名となった。3 月末の 9,611 名に比べると 500 名以上パートナー運営者数が増えている状況である。この伸びに関しては 5 月も続いており、400~500 名の伸びで今後も続いていくと予想している。そうすると 2016 年 3 月末には 1 万 5,000 名位のパートナー運営者数になるとしている。今後この資料については毎月翌月末までに毎月の売上高とパートナー運営者数を公表する。

◆事業概況

当社は、2 社の子会社があり、Anything、ベトナムのホーチミンにある RENTRACKS VIETNAM である。海外拠点は、ベトナムのホーチミンに 1 社、タイのバンコクに事務所、UAE のドバイに支店がある。サービスとしては、成果報酬型広告サービス事業が約 88%の売上高比率を占めている。第 2 の柱である検索連動型広告代行業業は、約 9%の売上高比率である。その他の事業はコンテンツ販売事業、媒体運営事業がある。

経営理念、経営方針である。経営理念は「インターネットを駆使し、人々に適切な情報を提供し、便利さを提供する」で、インターネットを使って、世の中に氾濫している情報を整理して、しっかりした情報を提供し、便利さを提供するという理念のもと会社を運営している。経営方針に、信念、責任感、謙虚さ、スピード、実行力というのがあるが、これは五か条にも出てくるが、会社を動かしていくのは人だと思っているので、人を成長させるために、経営理念、経営方針、五か条、十五則を毎朝唱和し、これで社員の人間性を上げて営業力を強化することによって、他社との差別化ができると思っている。

メインのサービスである成果報酬型広告サービス事業である。広告主が運営するウェブサイトに対する集客により、広告主が期待する成果が発生したことを承認された場合に、当社が成果報酬を受領する仕組みの広告形態で、当社は、広告主とパートナーサイト運営者間の仲介として、成果報酬額の調整、確定した成果報酬の回収・支払管理等のサービスを提供している。

当社のサービスの強みであるが、大きく分けると 2 点ある。1 つは完全成果報酬型サービスと呼んでいるが、広告主に登録料等の初期費用、月額使用料等、各種費用を負担いただく、広告主により成果が承認された場合に、初めて成果報酬を受領するビジネスモデルのため、広告主にとって費用対効果の高い広告出稿が可能となる。

競合他社では、初期費用 3 万～5 万円、月額使用料も 3 万～5 万円程度徴収しているケースが多いが、当社はここを完全に無料にしていることで、広告主が導入しやすいサービスになっている。もう 1 つは、クローズド型サービスと呼んでいるが、既存パートナーサイト運営者、アフィリエイト塾等からの紹介、または当社からのリクルーティング等がなければパートナーサイト登録ができない「クローズド型」のサービス体制となっている。「クローズド型」であることにより、広告主にとっては、集客力の高い有力なパートナーサイトへの広告出稿が可能になり、パートナーサイト運営者にとっては、高い成果報酬が期待できる広告案件等の優良な情報を得る機会が多くなるなど、双方にとってメリットの高いサービスとなっている。当社の登録しているパートナーサイト運営者は、検索連動型広告や SEO 等により集客をしているため、広告主は、検索エンジンによって特定キーワードに関する情報を探しているような、能動的に行動している消費者が閲覧すると思われるサイトへ広告掲載をすることが可能となる。完全成果報酬型サービス、クローズド型サービスが当社のサービスの強みとなっている。

第 2 の柱は検索連動型広告代行業である。検索連動型広告は、一般的にリスティング広告とも呼ばれ、検索エンジンの検索結果画面で広告主が予め指定したキーワードが表示された場合にのみテキスト広告を表示するもので、当社は、検索広告事業者であるヤフー、グーグルの正規代理店となっており、広告の取次代理を行っている。

◆ 質 疑 応 答 ◆

成果報酬型広告サービス事業の強みについて、初期費用、月額利用料が無料、クローズド型サービスの他に、どんな強みがあるか、教えて欲しい。

当社は、これまで広告ジャンルを金融関連、自動車関連に特化してきた経緯がある。ジャンルを特化した結果、当該ジャンルの商品知識や成果獲得方法など、非常に深掘りする結果となり、運用ノウハウを持てるようになった。

今後も増やしたジャンルの深掘りを行い、パートナーサイト運営者に運用ノウハウを提供するなどして、差別化を図っていく予定である。

(平成 27 年 5 月 27 日・東京)

* 当日の説明会資料は以下の HP アドレスから見ることができます。

<https://www.rentracks.co.jp/ir/library/explain.html>